シークエンシングスペシャリスト

国際的な環境です。服装自由。住宅手当あり。

募集職種

採用企業名
学校法人 沖縄科学技術大学院大学学園

求人ID
1592690

業種
教育・学校

雇用形態
契約

勤務地
沖縄県, 国頭郡恩納村

給与
経験考慮の上、応相談

勤務時間
9:00-17:30（裁量制）

休日・休暇
年次有給休暇、夏季休暇、傷病休暇、年末年始休暇、慶弔休暇、産休/育休完備など

更新日
2026年11月23日 03:00

応募必要条件

職務経験
3年以上

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
日常会話レベル

日本語レベル
ビジネス会話レベル

最終学歴
大学院卒： 修士号/博士号

現在のビザ
日本での就労許可は必要ありません

募集要項

職務概要：

本ポジションは、シークエンシング実験の現場で手を動かしながら、その実験に伴う「記載されにくい知識（暗黙知）」を体系的に取得・記録していく役割です。

OISTシークエンシングセクション（SQC）において、分子生物学実験の基礎を土台に、サンプル調製・ライブラリ作製・シーケンサー運用などのプロトコルを、セクション・プロジェクト内のメンバーと連携しながら導入・改善していただきます。あわせて、試行錯誤や判断のプロセスを文章・動画・音声・対話として記録する仕組みづくりを担います。さらに、外部の実験熟練者からも撮影・取材を通じてメタデータを取得・整理・編集していただきます。これらの記録は、生命科学実

験の教育コンテンツや実験補助AIツールの開発に活用される一次データとなります。シークエンシング特有の高度な技術、新規プロトコル開発、撮影・編集などの作業は、業務を通じて段階的に習得いただける環境を整えています。

本業務は、科学技術振興機構（JST）経済安全保障重要技術育成プログラム（K Program）の研究開発プロジェクト『BioSkillDX：ライフサイエンス実験作業の暗黙知獲得と作業支援』（研究代表者：東京大学 佐藤 洋一 教授、研究開発期間：2025年8月1日〜2030年7月31日）の一翼を担います。生命科学とAIが交わる新領域で、ご自身の実験技術を社会的価値あるデータ・教材として残していける、国内でも希少な機会です。

職責：

本ポジションでは、分子生物学実験の基礎（DNA/RNA抽出、PCR、クローニング、ライゲーション、逆転写などの酵素反応）に関する実務経験と、その原理理解を土台として、以下の業務を担当する。シークエンシング特有の高度な技術や新規プロトコル開発の経験は採用時の必須要件としない。これらの技術は、セクション・プロジェクト内で連携しながら業務を通じて段階的に習得できる環境を整えている。

シークエンシング実験の実施および新規プロトコル開発：
シークエンシングの基盤となるDNA抽出をはじめ、既存手法では十分な結果を得にくい実験を担当する。具体例として、未知の生物種を対象としたゲノムDNA抽出や、繊細な手技を要する「Ultra-long DNA抽出（超長鎖DNA抽出）」など、シークエンスデータの品質に直結するサンプル調製プロトコルの構築・検証を行う。手技の最適化や条件出しは、セクション・プロジェクト内のメンバーと連携し、試行錯誤を重ねて進める。

実験記録および記録環境の構築・運用：
新規プロトコルを構築する過程（手法の進化や判断など）を、文章・動画・音声・対話（QA）の形で記録する。実施にあたっては、本プロジェクト全体で標準化された記録環境を構築・運用する。蓄積された記録は、生命科学実験の教育コンテンツや実験補助AIツール開発の学習データとして活用される。

外部実験熟練者との連携・メタデータ取得のサポート：
AI学習データの拡充に向け、外部の実験熟練者と連携し、その手技や暗黙知に関するメタデータを取得・整理する業務をサポートする。具体的には、熟練者を招いた対談企画や実地でのヒアリング・実験補助に加え、撮影・取材を通じた映像・音声・対話データの収集、および収集データの整理・編集（字幕や注釈の付与、関連メタデータの紐付けなど）を実施する。日程調整や来訪時の対応も担当する。なお、撮影・編集などの作業に関する経験は採用時には問わない。セクション・プロジェクト内のメンバーとともに学びながら業務を進められる環境を整えている。

スキル・資格

（必須）

1. 科学または技術分野における修士号以上、またはそれに相当する職務経験を有すること
2. 分子生物学実験の基礎（DNA/RNA抽出、PCR、クローニング、ライゲーション、逆転写などの酵素反応）について実務経験を有し、その原理を理解していること
3. 主体的に実験を遂行できること
4. 論理的思考力を備え、体系的かつ正確に作業を進める能力を有すること
5. 日本語で円滑にコミュニケーションが取れること
6. 公正・誠実な姿勢を持ち、チームワークに強くコミットできること
7. 実験の品質・再現性・効率の向上に継続的に取り組む意欲があること
8. 実験関連機器・電子機器・PC、および必要に応じてAIツールを用いた業務に抵抗がないこと
9. メタデータ取得・整理（撮影・取材・編集などを含む）の業務に、未経験からでも前向きに取り組める意欲があること

（尚可）

※以下は応募時の必須要件ではありません。必須要件のみを満たす方の応募も歓迎いたします。

1. 実験手法の小さな違和感やボトルネックに気づき、それを起点に手技の工夫や改善につなげることに関心があること
2. 新しい実験技術や機器の立ち上げに積極的に取り組む意欲があること
3. 撮影・動画編集・音声編集・データ整理などの経験があること
4. シークエンシング関連実験（ライブラリ作製・QCなど）の経験があること
5. 高難度サンプル調製（Ultra-long DNA抽出など）の経験があること

会社説明